たけのこ

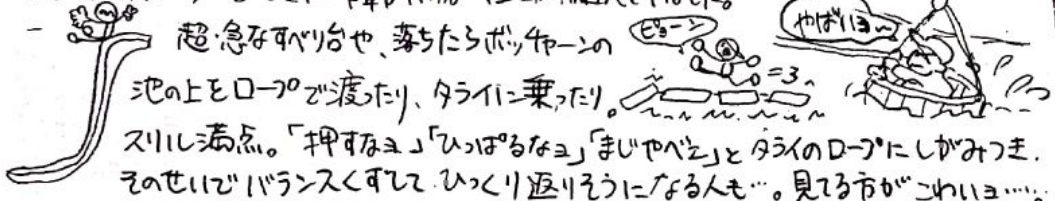
自主学童保育さとのはクラブ

2019年9月3日

夏休み報告(後半)号。(8月～残暑編)

初めて行った!! 暑い1日 フィールドアスレチック 横浜つくし野コース 8月2日(金)

数年来の高学年の希望、「さとのはでフィールドアスレチックに行きたい!!」という念願をかなえるべく、真夏のカンカン照りの日に横浜市緑区にあるアスレチックに行きました。4～6年の総勢13名で、つくし野駅に降り立ち、むあ～～ッと暑い空気のかたまりに危険を感じながら20分以上歩いて到着。コースは森林の中なので、日差しはさえぎられていました。会場内は1番から50番まで、さとのはっ子が大興奮しそうな"アスレチック"がいっぱい。自ら「日本ガルだ」と宣言しているそうまくんや、身軽なあおいくんりょうじくん、まさとくんが「行くぞー!!」と飛び出して行き、木登り上手のかずまくんといっしょにまさきくんリは北斗とくんのおだやかチームが続き、女子は「来たことある～!!」という4年組と、りおさんまおさんがいっしょになって「池はやめとこーよ」「男子とは別に行こ～」とやや消極的なから、目移りするほどたくさんある丸太やロープでできた"障がい物"に取り組んでいました。



超・急なすべり台や、落ちたらボッチャーンの池の上をロープで渡ったり、タライに乗ったり。スリル満点。「押すなヨ」「ひっぱるなヨ」「まじやべえ」とタライのロープにしがみつき、そのせいでバランスくずして ひっくり返りそうになる人も…。見てる方がこわいヨ……。「腕がパンパン!!」と言いながらも「やった!! 全部征服した!」と満足気な男子数名、A君は、「そんな所まで登っちゃダメ」「そこにぶら下がってはダメ!」と言われている人たちでしたが、今日ばかりは誰にも何も言われずに、自由に好きなだけ、登ったりぶら下がったりして楽しんだのでありました。お弁当のあと、いっしょに参加してくれた山田父さんから冷たいアイスの差し入れをもらって再び元気になったみなさん。さらにひとあそびしてから帰路につきました。お約束の鷺沼駅近くのM店での休けいも楽しみました。気を使う(?)仕学年がいなかったためか、男子も女子も仲良く、こういう関係っていいなあ、と感じた一日でした。(山田父さんありがとうございました)

手芸

軍手人形を夏休みに作りました。1年の. さんはうさぎ。

おねえさんたちが玉ねすびしてチョン、と糸をかけているのを見て、自分も、と、チクチクぬって「パッチン!!」できたー!と満足そう。"おや?" 玉止め、まだしてないはね…… 関あおいさんは2年生にこって、メガネ、シュールもかけている"ねすみばあさん"を作りました。みんなかわいくできました。

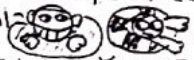
宇宙トレーニングであそびまくったヨ はまぎん こども宇宙科学館 8月5日(月)

地下2階から地上5階まで、宇宙がうみの体験や発見、いろんなことができる施設です。

学年の合う人同士でグループを組み、お昼ごはんの時間と場所の待ち合わせを決めたら「それ～～ッ」みんな好きなところへ散らばりました。人気があるのは3階の「宇宙トレーニング室」部屋中、タテヨコナナメ、と立体的な通路を使っての「鬼ごっこ」(こんな所まで来てもやっぱり"オニゴ"が……。)をしたり、順に並んで「月面ジャンプ」や「空間移動ユニット」を体験したり。5Fにはいろんなゲームがあり、なんだか風の子祭りのゲームで見た「ころころポトン」のようなものもあって、子供にまじって指も思わずやってみたりして…。「次はこっち!!」と走りまわる3年につきあいきれなくなった1年生には指がそいしょに寄りそって好きなところに行ってもらいました。ちゃんと帰りの集合時間にも全員そろって、エライね。外の公園でおやつのアイスを食べながら、公園にいた「小鳥おじさん」に、手乗りインコを見せてもらうオマケまでついた一日でした。

涼しい! すいてる!! こどもの国プール 8月19日(月)

どんよりくもっていた日ですが、その影響か、1回目に行ったときよりもガーうがう。「すべり台行こうぜ!」とともひろ君が誘うと、「オレも!」と即答の仕学年。「行かない～、ヤダーッ」と言ってた1年生ひろむくんも気付くとスタート地点に。長く並ばなくてもすぐすべれるから、次々と女子も参加。1年生2年生も高くて長いすべり台を、回転素晴ですべるん、ずーっと笑ったままジャボンとしずむん、それぞれ楽しんでいました。「次、あっちのプール行こうー」いろいろリクエストされてもニッコリ「いいよ～」と言ってくれるのは、ちゃん。同じく、みんなからオレをかけられても「ウホッ、おいおい!!」とニコニコしているのは この日来てくれた父。親子そろって人気者でした。巨大な浮き輪を持ってきた菜ん自分の浮き輪があるのに



くんの浮き輪をねらって近づきます。そこにマイ浮き輪を持った指が割って入り、こども軍団三つどもえの合戦が始まるのでありました。そばに寄ってきたんの浮き輪集団も加わって、誰が敵で味方かわからないような集団あそびがおもしろくて最高!! ふたんは強うで近寄れない6年生に、に2年生(女の子まで)じゃれついてからむ、という経験ができました。夏休みのお出かけのいいところは、こういうふれあいタイムがもてるところなのかも、と思いました。

今年の人形劇、おもしろかった～! 8月22日(木) 人形座劇団 ひとみ座公演

「あー明日から学校だー」という8月31日の日めくりカレンダーを破ってみると、「9月0日」となっていた…。小学生3人が いつのまにかジャングルに放りだされていて、冒険をする物語。さとのはの子は一番前の二列の席に案内されて、かぶりつくように見ました。人形を操る人たちは、堂々と全身見えているけど、見ていることもたちの視線はやはり人形に向きます。ストーリーも身近で、途中で客席の後ろからシソ鳥?プテラノドン?のような人形も飛んできたり、ほら穴に逃げ込んだ"主人公たちを追ってきたティラノサウルスが本物のような大迫力で大きな口をあけてきたり、と(誰か泣くのではと心配しました)手に汗にぎる展開でした。舞台照明や背景の動かし方なども指にとっても勉強になる、楽しい時間でした。

Scanned by CamScanner